

福祉健康委員会 決算審査の内容 彦坂和子

11/12 福祉健康委員会で 2024 年度決算審査を行い、意見の一部を紹介します。

●生活困窮者自立支援事業

- ・経済的に困窮し、生活を維持することができなくなるおそれがある方に対し、生活困窮状態からの早期自立を目指すよう、様々な問題で必要な支援を行う。
- ・相談件数 3,096 件、就労支援者数 126 人、就労者数は 60 人。
- ・暮らしが大変になる中で、市民が役所に相談できるよう周知をしてほしい。



●高齢者福祉タクシー料金

- ・85 歳以上の方に、普通タクシー年間 30 枚、リフト付きタクシー10 枚交付、初乗り料金が無料になる。年度途中で申請の場合、申請月以降の利用券交付。障害者向け福祉タクシー料金助成で、お迎え料金も無料に。
- ・85 歳以上の人口 18,019 人、利用回数は 51,979 回、申請者数 10,670 冊、

●地域包括支援センター運営事業

- ・センターでは主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師等が高齢者の支援を行う。センターは現在市内 7 所設置されている。センターの役割を考え、第 10 期（2027～29 年度）計画の中で増やすことを検討してほしい。
- ・センター設置の基準は、高齢者人口 3000～6000 人、おおむね中学校区

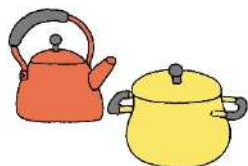
●いきいきセンター事業

- ・高齢者福祉施設 21 施設のうち、入浴施設があるのは 12 施設。21 施設のうち 19 施設は社会福祉事業団に指定管理されている。指定管理料は何に使われているのか。葉栗いこいの広場のお風呂が使えないことがあり、「指定管理料では対応できない」と事業団。高齢者はお風呂に入るのが楽しみ、早くお風呂に入れるようにしてほしい。



●生活保護事業

- ・憲法第 25 条「すべての国民は健康で文化的な生活を営む権利を有する」との理念に基づき、最低生活を保障する、最後のセーフティネット。
- ・被保護世帯数 3,053 世帯、被保護者数 3,695 人（月平均）
- ・2024 年度の申請件数 508 件、保護決定 466 件、取り下げ 24 件。



●介護保険 介護認定審査会事業

- ・認定者数(人) 要支援 1 2,339、要支援 2 2,929、要介護 1 4,567、要介護 2 3,364 要介護 3 3,359 要介護 4 2,291、要介護 5 51,389 計 19,238 人
- ・申請から認定までの期間 基準 30 日、県 40.9 日、一宮 48.1 日
- ・一宮は認定までが遅いので、介護サービスが早く利用できるように改善を！

女性参政権 80 年 シンポジウム、特別展開催

1945 年 12 月の選挙法改正により、女性参政権が実現した 80 年の年に合わせて、運動の中心的役割を担った市川房枝の生涯、当時の社会状況の中で支えた家族や地域に焦点をあてたシンポジウムと特別展を開催します。（市の資料より）

市川房枝

市川房枝（1893, 5, 15～1981, 2, 11）

1893 年(明治 26 年)に中島郡明知村(現在の一宮市明知)に生まれ、87 歳で亡くなるまで、女性の地位向上とより良い政治のためにその一生をささげた、一宮市が誇る名誉市民。長い活動の結果、女性の選挙権を実現させた。（市の資料より）



▲市川房枝（出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」
<http://www.ndl.go.jp/portrait/>

★特別展

- ・日時 12 月 13 日(土)～2026 年 2 月 15 日(日)
- ・場所 尾西歴史民俗資料館 ☎(62)9711
- ・入場無料

★展示説明会 尾西歴史民俗資料館

- ・日時 12 月 14 日(日)、2026 年 2 月 1 日(日)

★シンポジウム

- ・日時 2026 年 1 月 25 日(日)
午後 1 時 30 分～4 時
- ・場所 尾西市民会館大ホール
- ・定員 500 人（応募多数の場合抽選）
- ・申込 11 月 1 日(土)～12 月 21 日(日)午前 9 時～午後 5 時に電子申請
- ・入場無料
- ・第 1 部 市川房枝の郷里と家族
映像と座談で、房枝の生涯や地域との関わりを紹介
- ・第 2 部 特別対談 市川房枝と当時の社会
大正デモクラシーの時代から、戦時期、戦後昭和と激動の時代を生きた市川房枝。それぞれの時代で、彼女が目指したものを最新研究から迫ります。

（広報一宮 11 月号 10P に掲載されています。ID 1065718）

